

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（148）
2. 日 時：令和3年6月4日 10時00分～12時00分  
13時30分～18時00分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官※、止野上席安全審査官※、植木主任安全審査官、  
皆川主任安全審査官、服部安全審査専門職、山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他1名

原子力本部 原子力部 課長、他14名※

## 5. 要 旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「耐震設計基本方針」、「制御棒挿入性試験」及び「サプレッションチェンバの耐震評価」について、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

### <動的機能維持の詳細評価>

- 非常用ディーゼル機関（中速形）及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関（高速形）の各部位の裕度評価で用いる限界加速度について、耐震信頼性実証試験で検討した限界加速度と異なるものについては、その根拠を整理して説明すること。
- 潤滑油サンプタンク内のスロッシング固有周期について、潤滑油サンプタンクのスロッシング解析結果における液位の時間変化との関係を整理して説明すること。

### <制御棒挿入性試験>

- 制御棒挿入性解析コードCR-INにおける燃料集合体中央の相対変

位振動方程式について、燃料集合体水平方向固有振動数の扱いを整理して説明すること。

<サプレッションチェンバの耐震評価>

- 設置許可基準規則の各条文に対するサプレッションチェンバに求められる機能の整理について、前回指摘した「サプレッションチェンバが設計基準事故対処設備又は重大事故等対処設備として登録されている条文を明確にした上で」という趣旨を踏まえ、再度整理して説明すること。
- サプレッションチェンバのボックスサポート取付部のばね剛性の設定手順について、シェルモデルによる各軸（並進、回転）のばね剛性算定方法との関係を整理して説明すること。

(3) 東北電力株式会社から、(2) について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- (1-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震基本方針）（〇2-他-F-19-0004\_\_改20）（令和3年5月28日提出資料）
- (1-2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震評価：原子炉本体基礎の復元力特性）（〇2-他-F-19-0010\_\_改4）（令和3年5月28日提出資料）
- (1-3) 補足-600-2 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について（〇2-補-E-19-0600-2\_\_改4）（令和3年5月28日提出資料）
- (1-4) 補足-600-8-2 建屋-機器連成解析における解析モデルの設定に係る補足説明資料（〇2-補-E-19-0600-8-2\_\_改1）（令和3年5月28日提出資料）
- (1-5) 補足-600-9 耐震評価における等価繰返し回数の妥当性確認について（〇2-補-E-19-0600-9\_\_改2）（令和3年5月28日提出資料）
- (1-6) 補足-600-14-1 動的機能維持の詳細評価について（新たな

- 検討又は詳細検討が必要な設備の機能維持評価について) (〇2-補-E-19-0600-14-1\_\_改2) (令和3年5月28日提出資料)
- (1-7) 補足-600-14-2 弁の動的機能維持評価について (〇2-補-E-19-0600-14-2\_\_改2) (令和3年5月28日提出資料)
- (1-8) 補足-600-40-40 耐震評価における水中構造物の付加質量及び応答低減効果の考慮 (〇2-補-E-19-0600-40-40\_\_改1) (令和3年5月28日提出資料)
- (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震評価: 制御棒挿入性試験) (〇2-他-F-19-0015\_\_改3)
- (2-2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震基本方針) (〇2-他-F-19-0004\_\_改21)
- (2-3) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震評価: サプレッションチェンバ) (〇2-他-F-01-0036\_\_改6)
- (2-4) VI-2-6-2-1 制御棒の耐震性についての計算書 (〇2-エ-B-19-0051\_\_改3)
- (2-5) VI-5-79 計算機プログラム (解析コード) の概要・CR-IN (〇2-エ-B-22-0086\_\_改0) (令和3年5月14日提出資料)
- (2-6) 補足-600-16 制御棒の挿入性評価について (〇2-補-E-03-0600-16\_\_改3)
- (2-7) 女川原子力発電所第2号機 制御棒の挿入性評価について (〇2-他-F-01-0067\_\_改0)
- (2-8) VI-2-11-2-9 燃料交換機の耐震性についての計算書 (〇2-エ-B-19-0144\_\_改0)
- (2-9) 補足-600-29 燃料交換機の耐震性についての計算書に関する補足説明資料 (〇2-補-E-19-0600-29\_\_改0)
- (2-10) VI-2-9-2-1-4 ドライウェルベント開口部の耐震性についての計算書 (〇2-エ-B-19-0178\_\_改0)
- (2-11) VI-2-9-4-1 ダウンカマの耐震性についての計算書 (〇2-エ-B-19-0179\_\_改0)
- (2-12) VI-2-9-3-2 ベント管の耐震性についての計算書 (〇2-エ-B-19-0180\_\_改0)
- (2-13) 補足-600-40-44 原子炉格納容器ベント系設備の地震応答解析モデルの精緻化等に関する補足説明資料 (〇2-補-E-19-0600-40-44\_\_改0)
- (2-14) 補足-600-11 サプレッションチェンバの耐震評価における内部水質量の考え方の変更等についての補足説明資料 (〇2-補-E-

－19－0600－11\_\_改7)  
(2－15) 女川原子力発電所第2号機 サプレッションチェンバの耐震評価  
について(02－他－F－19－0031\_\_改1)

以上